

I 概況

I 概況

1 一般状況

本県の国民健康保険の世帯数は、平成27年度末で293,946世帯であり、前年度より5,704世帯減少（△1.90%）した。被保険者数は平成27年度末で496,614人で、前年度比20,976人の減（△4.05%）となった。（表－1、図－1）

被保険者数の種別の動向をみると、退職者医療制度の対象である退職被保険者等については、平成27年度末で20,326人となり、前年度比7,543人の減（△27.07%）となった。一方、一般被保険者は平成27年度末現在476,288人で、前年度比13,433人の減（△2.74%）となった。（図－2）

被保険者の資格の異動については、異動増・異動減ともに社会保険の離脱加入によるものが最も多かった。（図－3、図－4）

表－1 被保険者状況

	国民健康保険 各年度末現在		福島県総数 翌年4.1現在		協会けんぽ 各年度末現在		A/C (%)	B/D (%)	E/D (%)
	世帯数A	被保険者数B	世帯数C	人口D	事業所数	加入者数E			
23年度	310,142	563,020	714,202	1,969,852	27,330	611,967	43.42	28.58	31.07
	100.60	99.71	99.23	97.78	100.76	97.43			
24年度	306,776	549,724	716,361	1,949,595	27,856	618,256	42.82	28.2	31.71
	98.91	97.64	100.30	98.97	101.92	101.03			
25年度	303,344	533,995	722,382	1,937,530	28,729	631,073	41.99	27.56	32.57
	98.88	97.14	100.84	99.38	103.13	102.07			
26年度	299,650	517,590	729,896	1,926,961	29,935	642,007	41.05	26.86	33.32
	98.78	96.93	101.04	99.45	104.20	101.73			
27年度	293,946	496,614	738,871	1,903,383	31,711	651,158	39.78	26.09	34.21
	98.10	95.95	101.23	98.78	105.93	101.43			

備考

- 1 下段は、対前年比（%）である。
- 2 福島県総数の世帯数及び人口は、翌年4月1日現在のものである。
（県統計課 福島県現住人口調査年報より抜粋）
- 3 「協会けんぽ」については、「協会けんぽ 事業年報」より抜粋

図-1 年度別被保険者数及び世帯数
(各年度末現在)

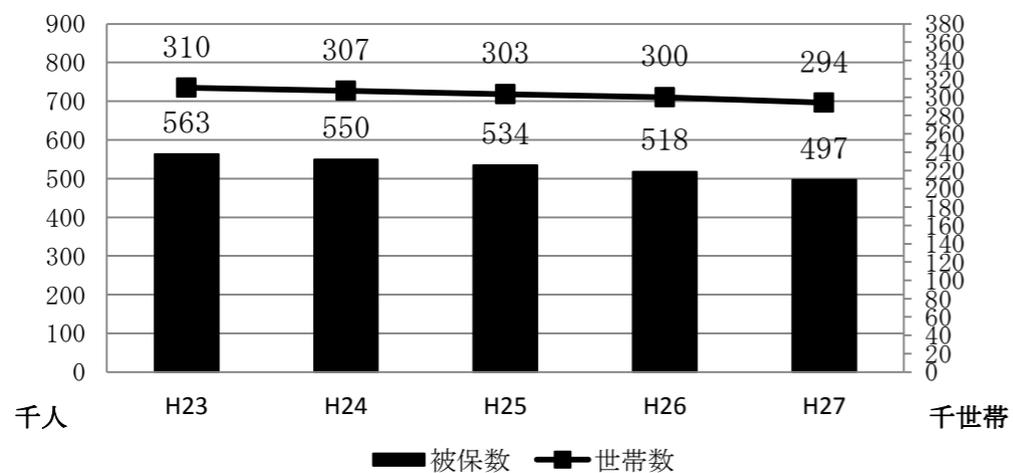


図-2 被保険者数の推移
(各年度末現在)

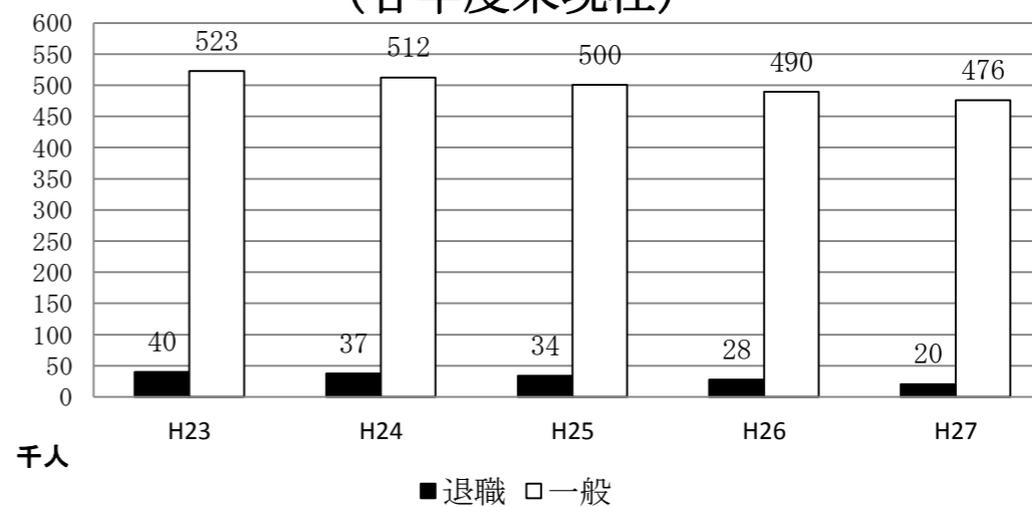
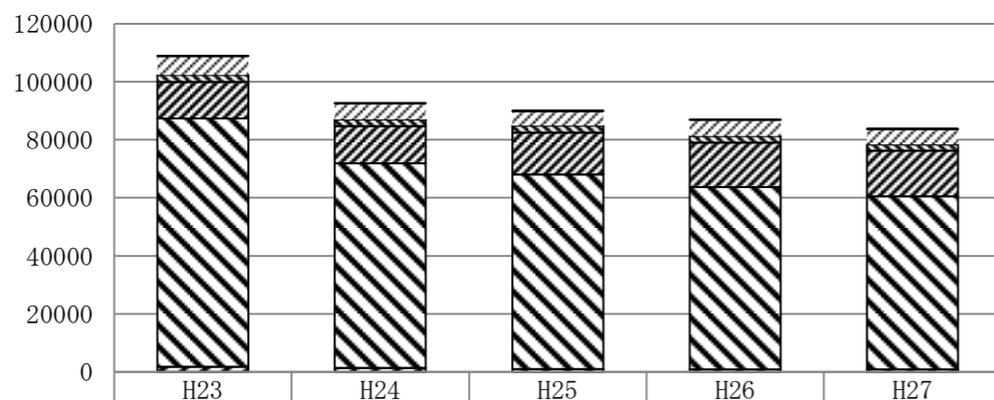
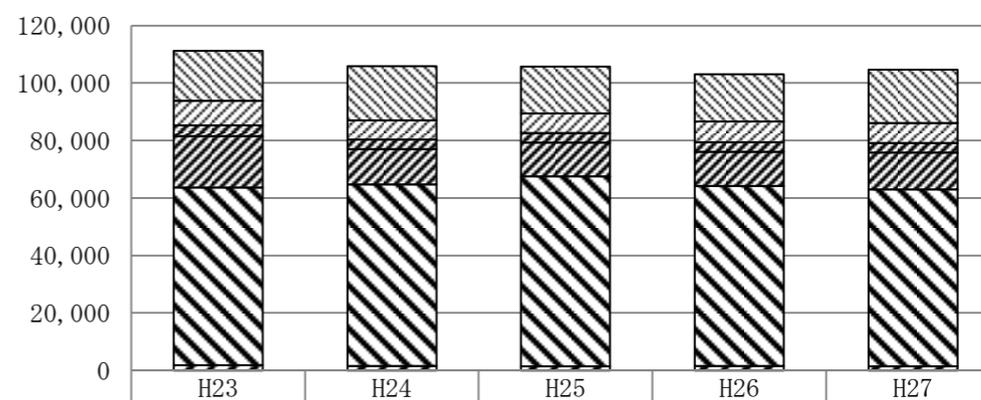


図-3 被保険者増減状況 異動増



	H23	H24	H25	H26	H27
後期高齢離脱	47	69	15	9	9
その他	6,504	5,464	5,099	5,553	5,383
出生	2,472	2,274	2,345	2,203	2,008
転入	12,549	12,869	14,453	15,279	15,718
社保離脱	85,548	70,412	66,965	62,820	59,681
生保廃止	1,776	1,478	1,060	923	915

図-4 被保険者増減状況 異動減



	H23	H24	H25	H26	H27
後期高齢加入	17,229	18,889	16,213	16,469	18,663
その他	8,571	6,611	6,787	7,267	6,884
死亡	3,841	3,433	3,406	3,251	3,370
転出	17,826	12,202	11,746	11,892	12,738
社保加入	61,879	63,225	66,120	62,709	61,567
生保開始	1,801	1,551	1,420	1,535	1,497

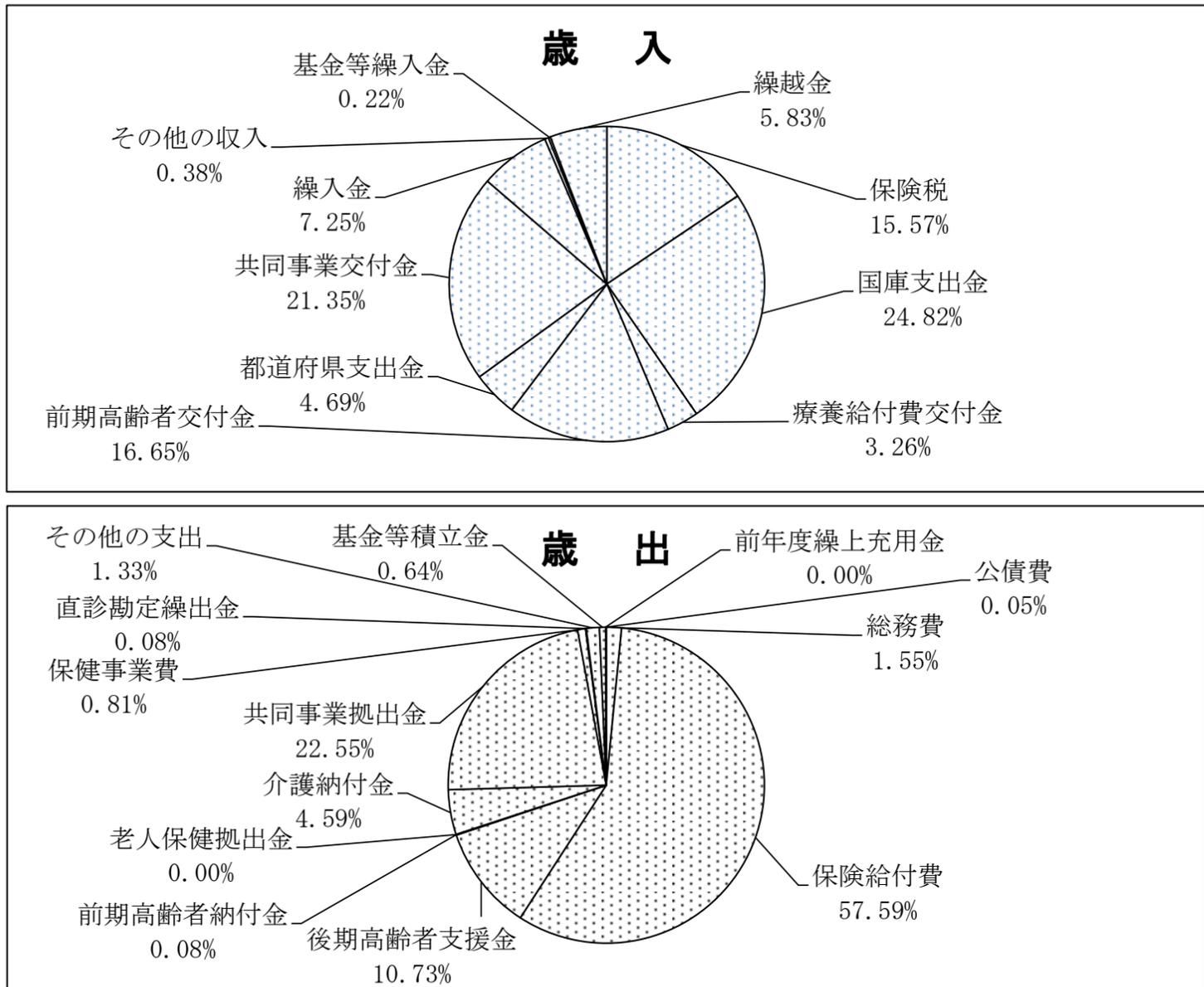
2 収支状況

平成27年度における県内の国民健康保険事業の収支決算状況は、歳入総額2,712億9,129万円で、前年度比12.11%の増、歳出総額が2,566億4,701万円で前年度比13.48%の増となった。内訳を見ると、主な歳入は保険料(税)が15.57%、国庫支出金が24.82%、前期高齢者交付金が16.65%となっている。また、主な歳出は、保険給付費が57.59%、後期高齢者支援金が10.73%、共同事業拠出金が22.55%となっている。

収支差引額は146億4,428万円で前年度比7.50%の減、単年度収支差引額は-7,010万円で前年度からおよそ14億円の減となっている。単年度収入は前年度より約285億円(12.60%)増加したが、単年度支出も約299億円(13.29%)増加し、支出の伸びが大きかった。単年度収支差引額が前年度と比較して大幅に減少した要因は、今年度は国庫支出金や療養給付費交付金が減少した一方で、保険給付費が退職被保険者分は減少しているものの全体では増加したためと考えられる。

また、一般会計繰入のうち決算補填目的に繰り入れた額を除いた実質単年度収支差引額は5億5,279万円の赤字となっており、財政は依然として厳しい状況にある。(図-5、表-2の1、表-2の2)

【図-5】



【表-2の1】

(単位:円)

一般会計繰入のうち決算補填を目的に繰り入れたもの	繰入額	保険者数
(1) 単年度の決算補填のため	148,565,307	2
(2) 累積赤字補填のため	-	-
(3) 医療費増加	158,335,642	5
(4) 後期高齢者支援金	-	-
(5) 公債費、借入金利息	58,356	1
(6) 高額療養費貸付金	-	-
(7) 保険料(税)の負担緩和を図るため	175,731,051	7
(8) 地方単独の保険料(税)の軽減額	-	-
(9) 任意給付に充てるため	-	-
計	482,690,356	12

※ 決算補填目的の繰り入れの定義が変更されたため、繰入額及び保険者数とも大きく減少した。

※保険者数の合計は延べ数ではなく、実数である。

収支額(総額)		赤字保険者数	新規赤字保険者数	継続赤字保険者数
収支差引額 (収入総額-支出総額)	14,644,283,266	-	-	-
単年度収支差引額 (単年度収入-単年度支出)	-70,100,465	33	16	17
一般会計繰入のうち決算補填目的に繰り入れた額を除いた実質単年度収支差引額	-552,790,821	37	14	23

※ 一方、実質単年度収支差引額及び新規赤字保険者数が大幅に増加した。

表-2の2 平成27年度 国民健康保険事業勘定決算状況（市町村・国保組合計）（単位:円）

科目			平成27年度	一人当たり額	平成26年度	一人当たり額		
歳入	保険料（税）	一般被保険者分	医療給付費分	26,881,904,480	55,318	27,780,883,385	55,867	
			後期高齢者支援金分	9,346,135,412	19,233	9,518,270,261	19,141	
			介護納付金分	3,713,037,177	7,641	3,778,645,470	7,599	
			計	39,941,077,069	82,192	41,077,799,116	82,607	
		退職被保険者分	医療給付費分	1,347,246,510	55,213	1,834,781,270	59,093	
			後期高齢者支援金分	480,959,305	19,711	651,787,789	20,992	
			介護納付金分	445,538,692	18,259	590,920,187	19,032	
			計	2,273,744,507	93,182	3,077,489,246	99,117	
		小計			42,214,821,576	82,717	44,155,288,362	83,577
		国庫支出金	事務費負担金		7,147,249	14	7,272,159	14
	療養給付費等負担金		38,427,449,052	75,296	39,945,950,636	75,610		
	高額医療費共同事業負担金		1,238,078,462	2,426	1,210,588,630	2,291		
	特定健康診査等負担金		280,461,000	550	269,370,000	510		
	普通調整交付金		10,094,736,000	19,780	10,163,394,000	19,237		
	特別調整交付金		12,480,477,000	24,455	13,289,982,000	25,155		
	出産育児一時金		4,773,737,000	9,354	5,490,435,000	10,392		
	特別対策費補助金		0	0	0	0		
	小計		67,302,085,763	131,874	70,376,992,425	133,210		
	療養給付費交付金			8,844,342,258	17,330	12,471,010,911	23,605	
	前期高齢者交付金			45,158,807,049	88,486	42,550,663,683	80,540	
	都道府県 支出金	高額医療費共同事業負担金		1,237,022,462	2,424	1,209,665,630	2,290	
		特定健康診査等負担金		278,984,000	547	284,022,000	538	
		第一号県調整交付金		7,077,796,369	13,869	7,080,731,000	13,402	
		第二号県調整交付金		4,102,493,603	8,039	4,782,881,969	9,053	
		広域化等支援基金支出金		0	0	0	0	
		その他		11,065,832	22	10,128,904	19	
	連合会支出金			0	0	0	0	
	共同事業交付金	高額医療費共同事業交付金		4,982,608,075	9,763	4,854,384,167	9,188	
		保険財政共同化事業交付金		52,912,872,078	103,680	20,795,433,489	39,362	
	繰入金	一般会計	保険基盤安定(保険税軽減分)	6,643,440,405	13,017	6,333,634,712	11,988	
			保険基盤安定(保険者支援分)	3,802,682,136	7,451	1,329,676,970	2,517	
			基準超過費用	0	0	0	0	
			職員給与費	3,543,324,116	6,943	3,513,909,164	6,651	
			出産育児一時金等	690,346,336	1,353	625,676,583	1,184	
			財政安定化支援事業	2,494,274,026	4,887	2,208,276,877	4,180	
			その他	2,482,272,863	4,864	2,458,663,111	4,654	
			直診勘定	0	0	0	0	
	その他の収入			1,028,930,392	2,016	1,255,396,514	2,376	
	小計(単年度収入) A			254,808,169,339	499,281	226,296,436,471	428,335	
	基金等繰入金			590,572,742	1,157	1,149,607,893	2,176	
	繰越金			15,809,551,557	30,978	14,543,815,377	27,529	
	市町村債			83,000,000	163	0	0	
	収入合計 B			271,291,293,638	531,579	241,989,859,741	458,039	
	歳出	総務費		3,989,260,395	7,817	3,936,959,118	7,452	
		保険給付費	一般被保険者分	療養給付費	124,063,390,251	255,301	122,045,276,226	245,432
療養費				1,126,379,713	2,318	1,164,117,500	2,341	
小計				125,189,769,964	257,619	123,209,393,726	247,773	
高額療養費				13,211,233,326	27,186	12,386,902,084	24,910	
退職被保険者分			高額介護合算療養費	3,854,306	8	4,312,947	9	
			移送費	275,621	1	461,640	1	
			出産育児諸費	756,128,432	1,556	846,615,538	1,703	
			葬祭諸費	146,490,000	301	142,980,000	288	
			育児諸費	0	0	0	0	
			その他	7,940,000	16	4,809,000	10	
			計	139,315,691,649	286,688	136,595,474,935	274,692	
			療養給付費療養費	7,139,469,750	292,589	8,453,628,940	272,267	
			高額療養費	952,398,592	39,031	1,060,004,350	34,140	
			高額介護合算療養費	332,835	14	545,465	18	
移送費		0	0	0	0			
小計		8,092,201,177	331,634	9,514,178,755	306,425			
審査支払手数料		404,618,958	793	413,167,260	782			
計		147,812,511,784	289,630	146,522,820,950	277,339			
後期高齢者支援金		後期高齢者支援金		27,531,133,314	53,946	28,586,228,425	54,108	
		事務費拠出金		1,872,965	4	2,035,639	4	
		計		27,533,006,279	53,949	28,588,264,064	54,112	
前期高齢者納付金		前期高齢者納付金		204,456,234	401	151,378,044	287	
		事務費拠出金		1,926,470	4	2,035,639	4	
		計		206,382,704	404	153,413,683	290	
老人保健拠出金		医療費拠出金		0	0	0	0	
		事務費拠出金		1,093,350	2	1,093,350	2	
		計		1,093,350	2	1,093,350	2	
介護納付金			11,769,183,744	23,061	13,502,024,663	25,557		
共同事業拠出金		高額共同事業拠出金		4,966,002,941	9,731	4,854,963,601	9,189	
		保険財政共同安定化事業拠出金		52,912,872,081	103,680	20,795,433,492	39,362	
		その他		11,000	0	11,000	0	
保健事業費	特定健康診査等事業費		1,524,162,637	2,987	1,351,198,583	2,558		
	保健事業費		524,906,066	1,029	650,506,294	1,231		
	健康管理センター事業費		23,563,329	46	19,921,868	38		
直診勘定繰出金			200,070,965	392	130,267,965	247		
その他の支出			3,415,242,529	6,692	4,464,267,883	8,450		
小計(単年度支出) C			254,878,269,804	499,419	224,971,146,514	425,826		
基金等積立金			1,647,347,568	3,228	1,066,108,459	2,018		
前年度繰上充用金			0	0	0	0		
公債費			121,393,000	238	121,393,000	230		
支出合計 D			256,647,010,372	502,884	226,158,647,973	428,074		
収支差引額 (B-D)			14,644,283,266	28,695	15,831,211,768	29,965		
単年度収支差引額 (A-C)			-70,100,465	-137	1,325,289,957	2,509		

3 保険料（税）の状況

平成27年度の現年課税分調定額は、428億5,453万円で、前年度比4.65%の減少、対する収納額は387億2,160万円で、前年度比の4.72%の減であった。現年課税分の収納率は、90.36%であり、0.07ポイント下がった。（表-3）市町村保険者の一世帯当たり調定額は、141,341円と前年度から5,030円の減となり、一人当たり調定額については82,814円と前年度から1,209円減となった（表-4）。

なお、収納率及び調定額諸率の上位及び下位10位の市町村については表-5のとおりである。

また、本県の保険料（税）の賦課方式等については、表-6のとおりである。

表-3 保険料（税）年度別推移（全体） 単位：千円

年度	現年課税分				
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率	
				本県	全国
23	41,667,058	2,201	37,305,613	90.63%	90.74%
24	42,574,198	2,192	38,584,746	90.62%	91.17%
25	45,990,080	4,480	41,670,249	90.62%	91.66%
26	44,943,834	1,209	40,640,275	90.43%	92.17%
27	42,854,538	944	38,721,600	90.36%	92.66%

年度	滞納繰越分				本県全体 (現年+滞繰) 収納率
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率 本県	
24	22,244,889	2,797	4,203,275	18.90%	66.02%
25	19,527,694	3,800	3,589,907	18.39%	69.09%
26	17,882,483	501	3,477,837	19.45%	70.22%
27	16,532,843	516	3,458,177	20.92%	71.03%

保険料（税）年度別推移（市町村分再掲） 単位：千円

年度	現年課税分				
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率	
				本県	全国
23	40,612,111	2,201	36,251,995	89.27%	89.39%
24	41,488,856	2,192	37,500,101	90.39%	89.86%
25	44,877,384	4,480	40,557,803	90.38%	90.42%
26	43,827,900	1,209	39,524,464	90.18%	90.95%
27	41,716,176	944	37,583,419	90.10%	91.45%

年度	滞納繰越分				本県全体 (現年+滞繰) 収納率
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率 本県	
24	22,240,548	2,797	4,201,533	18.89%	65.44%
25	19,525,705	3,800	3,588,983	18.38%	68.56%
26	17,880,998	501	3,476,859	19.44%	69.69%
27	16,532,054	516	3,457,895	20.92%	70.46%

表-4 一世帯当たり調定額・一人当たり調定額（現年課税分） 単位：円

	年度	一世帯当たり調定額			一人当たり調定額		
		本県	前年度比	全国	本県	前年度比	全国
	24	137,484	103.16%	167,557	76,199	104.46%	96,035
	25	149,999	109.10%	170,128	84,403	110.77%	98,604
	26	148,408	98.94%	168,881	85,070	100.80%	99,108
	27	143,534	96.72%	165,687	83,971	98.71%	98,686
市町村 (再掲)	23	131,381	83.98%	155,688	72,010	84.52%	89,666
	24	135,503	103.14%	156,322	75,201	104.43%	90,882
	25	148,046	109.26%	158,464	83,416	110.92%	93,175
	26	146,371	98.87%	156,508	84,023	100.73%	93,203
	27	141,341	96.56%	152,352	82,814	98.56%	92,124

表-5 市町村国保税調定収納状況（現年課税分） 単位：円

	保険者名	収納率 (%)	保険者名	一世帯当たり 調定額	保険者名	一人当たり 調定額
鮫川村	100.00	中島村	206,137	中島村	104,435	
只見町	98.15	平田村	192,006	平田村	100,904	
昭和村	97.87	玉川村	181,969	伊達市	99,913	
中島村	97.82	新地町	180,889	会津坂下町	99,710	
磐梯町	97.61	会津坂下町	179,798	相馬市	99,646	
柳津町	97.59	鏡石町	177,101	新地町	98,681	
金山町	97.45	伊達市	175,638	浅川町	98,127	
三春町	96.92	浅川町	175,586	石川町	97,332	
国見町	96.91	矢吹町	174,527	玉川村	96,624	
低い 保険者	大玉村	90.32	磐梯町	140,517	南会津町	80,961
	北塩原村	90.14	喜多方市	136,893	喜多方市	80,277
	塙町	89.79	南会津町	136,592	三島町	79,927
	矢祭町	89.46	只見町	135,167	会津若松市	79,108
	川俣町	89.37	会津若松市	132,109	棚倉町	78,041
	石川町	89.34	矢祭町	126,527	金山町	74,380
	西郷村	88.48	三島町	122,642	檜枝岐村	72,983
	郡山市	87.15	金山町	117,106	矢祭町	72,050
	鏡石町	86.94	柳津町	108,463	昭和村	64,454
	いわき市	86.08	昭和村	100,159	柳津町	63,851

※ 震災の影響が大きいと思われる10市町村（広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市）を除く。

表－6 市町村保険者の賦課方式

区 分		料・税の別		賦課方式				所得割算定基礎					資産割の算定基礎		
		料	税	4方式	3方式	2方式	1方式	旧ただし書き方式	本文方式	市町村民税の所得割額	市町村税額	その他	固定資産税額	固定資産税のうち土地家屋に係る部分の額	その他(賦課なし含む)
医療分	市	0	13	4	9	0	0	13	0	0	0	0	0	4	0
	町村	0	46	33	13	0	0	46	0	0	0	0	3	30	0
	市町村	0	59	37	22	0	0	59	0	0	0	0	3	34	0
後期支援金分	市	0	13	3	10	0	0	13	0	0	0	0	0	3	0
	町村	0	46	32	13	1	0	46	0	0	0	0	3	29	0
	市町村	0	59	35	23	1	0	59	0	0	0	0	3	32	0
介護分	市	0	13	3	10	0	0	13	0	0	0	0	0	3	0
	町村	0	46	32	13	1	0	46	0	0	0	0	3	29	0
	市町村	0	59	35	23	1	0	59	0	0	0	0	3	32	0

(賦課方式について)

4方式…所得割＋資産割＋均等割＋平等割 3方式…所得割＋均等割＋平等割 2方式…所得割＋均等割 1方式…所得割

(所得割算定基礎について)

旧ただし書き方式…課税総所得金額－基礎控除 本文方式…課税総所得金額－各種控除

4 保険給付の状況

平成27年度における療養諸費費用額（一般+退職）は、1,730億8,590万円であり、前年度比9億5,957万円（0.56%）の増加であった。（表-7）

一人当たりの療養諸費費用額は339,151円であり、前年度比13,350円（4.10%）増加した（図-6）。一人当たりの保険給付費は286,732円であり、前年度比12,483円（4.55%）増加した（図-7）。高額療養費の支給額は、141億5,394万円の前年度比7億1,833万円（5.35%）増加した。（図-8）

100人あたり受診件数（受診率）については、入院・入院外・歯科の合計でみると、前年度比17.50件の増（1.13%）であり（図-9）、受診件数の内訳は図10のとおりである。

表-7 療養諸費費用額（一般+退職）年度別推移（単位：円、%）

年度	療養諸費費用額A		保険者負担分B		B/A
	総額	前年度比	総額	前年度比	
23	171,104,618,704	101.85%	133,346,512,695	101.54%	77.93%
24	177,061,579,761	103.48%	139,619,233,611	104.70%	78.85%
25	174,159,571,001	98.36%	132,852,845,017	95.15%	76.28%
26	172,126,333,678	98.83%	131,454,655,041	98.95%	76.37%
27	173,085,904,240	100.56%	132,179,505,552	100.55%	76.37%

表-8 高額療養費支給額の推移

年度	保険給付費 A（千円）	高額療養 費件数	高額療養費支給額 B（千円）	前年度比	B/A	1件当たり 支給額（円）
23	147,863,440	156,583	12,017,667	105.18%	8.13%	76,750
24	153,420,169	153,365	11,989,001	99.76%	7.81%	78,173
25	148,174,371	173,278	13,364,923	111.48%	9.02%	77,130
26	146,522,820	177,801	13,435,610	100.53%	9.17%	75,565
27	147,812,511	188,362	14,153,946	105.35%	9.58%	75,142

表-9 100人あたり受診件数（受診率）
（一般+退職、入院+外来+歯科）

	保険者名	受診率		保険者名	受診率
高い 保険者	広野町	1,291.42	低い 保険者	矢吹町	930.98
	檜葉町	1,269.97		柳津町	930.97
	昭和村	1,254.63		古殿町	926.63
	富岡町	1,253.77		小野町	926.19
	双葉町	1,243.03		浅川町	910.23
	浪江町	1,237.90		鮫川村	879.34
	大熊町	1,227.99		埴町	865.46
	南相馬市	1,177.51		西会津町	864.85
	川内村	1,161.97		北塩原村	848.91
	新地町	1,152.89		平田村	841.14

図-6 一人当たりの療養諸費費用額
（一般+退職）（単位：円）

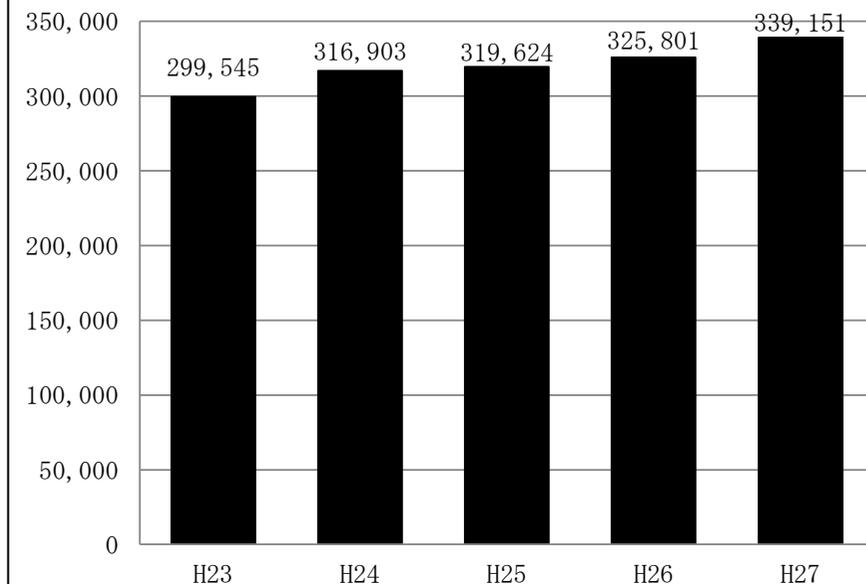


図-7 一人当たりの保険給付費
（一般+退職）（単位：円）

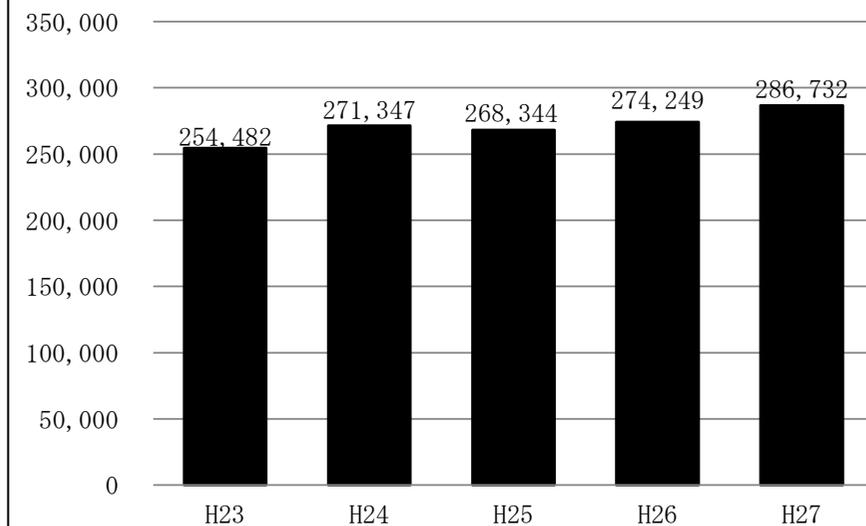


図-8 高額療養費支給額
(一般+退職) (単位:千円)

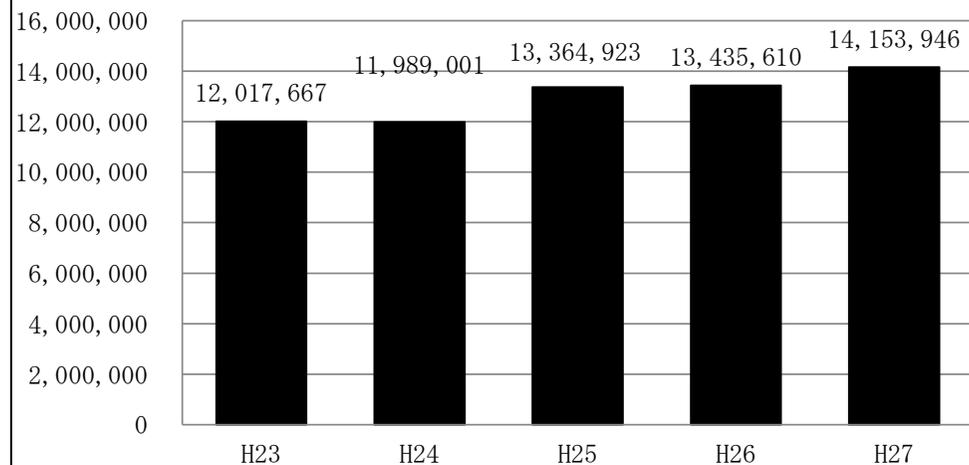


図-9 年度別100人あたり受診件数推移
(受診率) (一般+退職、計)

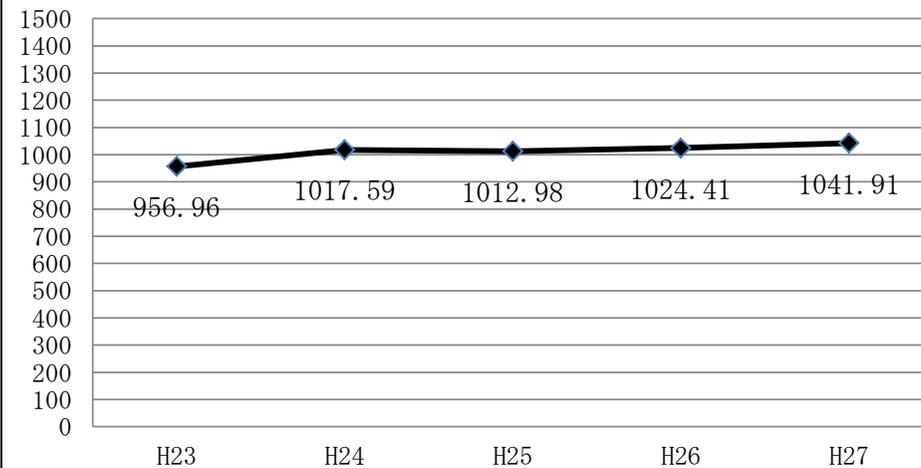
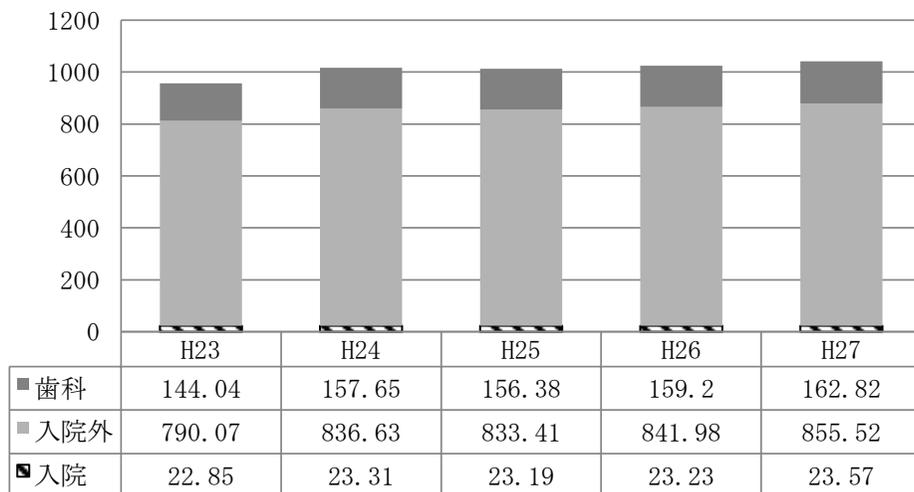


図-10 年度別100人あたり受診件数
(受診率) 内訳 (一般+退職)



5 国保直営診療施設の状況

平成27年度における直診勘定の経理状況は、前年度に比べ、4,130万円減の7,669万円の黒字となった。これを収入・支出別にみると収入では前年度に比べて3,472万円の減、支出は658万円の増となった。なお、8保険者が黒字、1保険者が赤字、2保険者が収支差ゼロとなっている。

また、病院事業特別会計では、収支差引額が4億5,703万円で昨年度に引き続き赤字を計上した。増減内訳をみると、収入は4億8,218万円の減、支出についても8億8,614万円の減となった。

表-11 経理状況

	年度	会計数	収入 (収益) 千円	支出 (費用) 千円	収支 差引額 千円	黒字保険者		赤字保険者		収支差 ゼロ 保険者
						保 険 者 数	金 額 千円	保 険 者 数	金 額 千円	
直診勘定	26	14	1,920,701	1,802,700	118,001	10	118,001	0	0	4
	27	14	1,885,978	1,809,280	76,698	8	77,159	1	461	2
	増減	0	△ 34,723	6,580	△ 41,303	△ 2	△ 40,842	1	461	△ 2
病院事業 会計	26	3	12,496,514	13,357,515	△ 861,001	1	713,342	2	1,574,343	0
	27	3	12,014,331	12,471,367	△ 457,038	1	13,396	2	470,434	0
	増減	0	△ 482,183	△ 886,148	403,963	0	△ 699,946	0	△ 1,103,909	0
合計	26	17	14,417,215	15,160,215	△ 743,000	11	831,343	2	1,574,343	4
	27	17	13,900,309	14,280,650	△ 380,340	9	910,095	3	470,895	2
	増減	0	△ 516,906	△ 879,565	362,660	△ 2	78,752	1	△ 1,103,448	△ 2